

地域に貢献する皆さんに感謝 「コープこうべ虹の賞」表彰式・交流会

2月1日、第27回「コープこうべ虹の賞」の表彰式・交流会がコープこうべ住吉事務所で行われました。この賞は、福祉や子育て、まちづくり、国際協力などの分野で地域に貢献する個人やグループを表彰。山口一史コープこうべ理事長が、功労賞の1個人・6団体、奨励賞の8団体に表彰状と副賞を贈呈し、会場は温かい拍手に包まれました。

続いて、受賞者によるスピーチ。やりがいやうれしかったこと、感謝の言葉とともに聞かれたのは、続けていくことの大切さについてのコメント。「地域のよりどころとして、いつでも開かれている場でありたい」「賞を励みに、活動をより広げていきたい」などの決意が述べられました。

交流会では、地域活動に携わるコープこうべ職員も加わり和やかに歓談。共通の課題や今後の取り組みについて、情報交換しました。



受賞者の皆さんと

寒空の下、元気いっぱい力走 ちびっ子健康マラソン大会

2月3日、神戸総合運動公園ユニーク記念競技場で「第28回コープこうべ・S&B杯ちびっ子健康マラソン大会」が開かれ、約1,500人の小学生が参加しました。

子どもたちは、元気よくガッツポーズで気合を入れてから、学年別男女別にスタート。1・2年生が1.5km、3・4年生が2km、5・6年生が3kmを走りました。ゴール前で激しく競り合う場面もあり、スタンドからは盛んに声援が送られました。

豊岡市から参加して優勝した2



寒さに負けず力走する子どもたち

年生の男子は「しんどかったけど、最後まであきらめずにがんばってよかった。来年も参加したい」と目を輝かせていました。

食と環境の関係を考える 食育シンポジウムを開催

2月10日、洲本市市民交流センターで「食育シンポジウム～私たちの食を支えてくれるもの～」を開催。「ひょうごの魅力再発見食育推進事業」の一環として行われ、約90人が参加しました。

3部構成の第1部では、ため池の適正な維持管理のために農業者と漁業者が協働で行う「かいぼり活動」の取り組みを紹介。第2部では、淡路島を舞台に食を支える人々、その背景を描いた映画『種まく旅人 くにうみの郷』を鑑賞しました。

第3部では、参加者全員で第1部と第2部の感想などを話し合い、「目先の利益ではなく将来の環境

保全のための努力が大切」「今後も地産地消を心がけたい」など活発に意見が交わされました。



淡路東浦ため池・里海交流保全協議会による取り組み紹介

「コープス芯付き塩わかめ」 生産者と組合員が交流

2月16日、シーアとコープ横尾で「コープス芯付き塩わかめ」「コープクオリティ真崎わかめ」の生産者と組合員・職員による交流会が行われました。

产地の岩手県田老町漁協から6人の生産者が来訪し、2会場合わせて約60人が参加。東日本大震災によるわかめ養殖の被害や復興状況、組合員・職員が一緒に取り組んできた復興支援など、田老町漁協とコープこうべの絆について報告がありました。さらに、わかめ関連商品の生産過程や特長を学習しました。

続いて生産者を囲み、早採りの生わかめをしゃぶしゃぶにして試食。鮮やかに色を変える様子に歓声が上がりました。また、「わかめをくぐらせたお湯を飲んでみて」という提案に、「だしが出ていてスープみたい」と意外な味わいを楽しんでいました。



生わかめのしゃぶしゃぶを試食(シーア)